

ハワイ・メキシコ日食報告書紹介

編集部

7月のハワイ・メキシコ日食の報告書が、すでいくつか発行されています。現在までに情報センターで入手したものを紹介しましょう。

★「1991. 7. 11 ハワイ・メキシコ皆既日食観測報告」

発行：東京理科大学天文研究部日食観測隊

体裁：B5版、250ページ、グラビア12ページ（うちカラー4ページ）

価格：1冊¥共 2500円

注文先：〒*** * 三宅敏明 まで、現金書留で。

大きな日食には毎回観測隊を派遣している理科大隊の報告書です。今回もハワイとメキシコ両方に観測隊を派遣しました。残念ながらハワイ島のワイコロアは曇られてしまったので、ましたが、6名の隊員はハワイ大学の協力でマウナ・ロアに登り、観測に成功しました。素晴らしい写真がカラーで掲載されています。メキシコはラ・パスで快晴の日食を観測できました。今回は表紙もカラーでボリュームたっぷりです。読物としても楽しめますが、観測報告はまだ解析途中のものがほとんどなのは時期的にしかたがないでしょう。急いで作ったためか、ワープロの誤変換と思われるミスプリが多いのが残念です。

★「San Joseの黒い太陽」

発行：コスモトラベルツアー観測隊

体裁：B5版、

価格：1冊¥共 2000円

注文先：〒*** * 森 友和 まで

tel/Fax **-****-**** にて在庫を確認の上申し込むこと

昨年のシベリアにもツアーを出した、コスモトラベルのツアーの参加者が自主的に作った報告書です。シベリアツアーの報告書はまだ編集中ということですから、1年後の日食の方が早く完成してしまったこととなります。やはり晴れた方が気合いが入るようです。不特定多数が参加するツアーでも、このように成果をまとめておくことは大切でしょう。

★ 「ハワイ皆既日食観測報告」

発行：駿台学園天文部（〒*****）

体裁：B5版、68ページ

天文活動が盛んなことで知られる、東京の駿台学園高校の天文部と、毎月の天文講座がきっかけでできた友の会の会員の合同観測隊の報告書です。残念ながらハワイ島のワイコロアに出かけて曇られてしまいましたので、観測報告のページは少ないのですが、高校生らしい一生懸命な取り組みがよくわかります。たとえ曇られても、日食に至る取り組みや準備などは貴重な資料ですから、このようにまとめておくことは大切です。他の曇られたハワイトツアーも見習ってほしいものです。

その他にも、いくつかの観測隊で報告書発行を計画しているということです。読者の皆さんで情報をお持ちの方は、ぜひ情報センター宛にお知らせ下さい。順次、紹介していきたいと思えます。